

コスタ・クルーズ 3 隻目

「コスタ・アトランチカ」が初寄港しました！

平成29年6月2日（金）午前7時、ひびきコンテナターミナルにクルーズ船「コスタ・アトランチカ」が寄港しました。北九州港に寄港したコスタ・クルーズの船はこれが3隻目です。黄色いファンネル（煙突）はコスタ・クルーズの象徴です。入港後、約2,600名の乗客たちは65台の観光バスに分乗し、小倉城や門司港レトロなど市内観光とショッピングに出かけました。船内では、歓迎式典を開催し、北九州市からは小倉城が描かれたスチールアートの記念盾と花束を贈呈。

「コスタ・アトランチカ」のアルバニコ船長からは、同船のレプリカの返礼がありました。

また、クルー向けに企画したおもてなしツアーには63人が参加し、ちょうど見頃を迎えた戸畑区夜宮公園の菖蒲を觀賞。満開の菖蒲の花を背景にクルーの方たちは写真撮影を楽しみました。

午後5時、北九州市立若松中学校吹奏楽部の力強いお見送り演奏が響く中、「コスタ・アトランチカ」は出発港である上海へ向けて出港しました。



「コスタ・アトランチカ」 全長：292.5m 総トン数：85,861 t



菖蒲の前に写真撮影を楽しむクルーたち。



船内ではアルバニコ船長、みなと振興部長が参加した
歓迎記念式典を開催



若松中学校吹奏楽部の生演奏が響く中、出港する「コスタ・アトランチカ」
船首からは大きな手が振られました